

投与量の算出

6歳未満の小児へのジャカビ内用液の投与量は、体表面積*1により設定されています。

*1 体表面積は次式で算出。体表面積(m²) = (身長(cm)×体重(kg)/3600)^{0.5}

$$\text{1回あたりの投与量 (mL)} = \frac{\text{用量レベル (4mg/m}^2\text{)} \times \text{体表面積 (m}^2\text{)}}{\text{濃度}^*2 \text{ (5mg/mL)}}$$

*2 1mL中ルキソリチニブとして5mg

用量レベルが1回4mg/m² (6歳未満の小児患者)の場合

体表面積		ルキソリチニブ 投与量 (1回あたり)
最小	最大	
0.07m ²	0.18m ²	0.1mL
0.19m ²	0.31m ²	0.2mL
0.32m ²	0.43m ²	0.3mL
0.44m ²	0.56m ²	0.4mL
0.57m ²	0.68m ²	0.5mL
0.69m ²	0.81m ²	0.6mL
0.82m ²	0.93m ²	0.7mL
0.94m ²	1.06m ²	0.8mL
1.07m ²	1.18m ²	0.9mL
1.19m ²	1.31m ²	1.0mL
1.32m ²	1.43m ²	1.1mL
1.44m ²	1.56m ²	1.2mL
1.57m ²	1.68m ²	1.3mL
1.69m ²	1.81m ²	1.4mL
1.82m ²	1.93m ²	1.5mL

ジャカビ錠5mg / ジャカビ錠10mg / ジャカビ内用液小児用0.5% 電子添文

製造販売 (輸入)

(文獻請求先及び問い合わせ先)

ノバルティス ファーマ株式会社
東京都港区虎ノ門1-23-1 〒105-6333

ノバルティス ダイレクト

販売情報提供活動に関するご意見

TEL: 0120-003-293

TEL: 0120-907-026

受付時間: 月～金 9:00～17:30 (祝日及び当社休日を除く)

JAK00150HH0001
2024年11月作成

投与液量早見表

6歳未満の小児

監修

康 勝好 先生

埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科

ヤヌスカーナゼ (JAK) 阻害剤



ジャカビ® 内用液
小児用0.5%

JAKAVI® Oral Solution

(一般名:ルキソリチニブリン酸塩製剤)

【劇薬】 【処方箋医薬品】 注意—医師等の処方箋により使用すること

【薬価基準収載】

4. 効能又は効果 (抜粋)
造血幹細胞移植後の移植片対宿主病 (ステロイド剤の投与で効果不十分な場合)
6. 用法及び用量 (内用液のみ抜粋)
(造血幹細胞移植後の移植片対宿主病)
通常、6歳以上12歳未満の小児にはルキソリチニブとして1回5mgを1日2回、12時間毎を目安に経口投与する。患者の状態により適宜減量する。
通常、6歳未満の小児にはルキソリチニブとして1回4mg/m²を1日2回、12時間毎を目安に経口投与する。患者の状態により適宜減量する。
9. 特定の背景を有する患者に関する注意 9.7 小児等 (抜粋)
(造血幹細胞移植後の移植片対宿主病)
28日齢未満の小児等を対象とした臨床試験は実施していない。また、2歳未満の患者に対する本剤の用法及び用量の適切性について、臨床試験で十分な検討は行われていない。[16.6.3参照]

専用アプリ「添文ナビ®」でGS1バーコードを読み取る
ことにより、最新の電子添文等を閲覧できます。



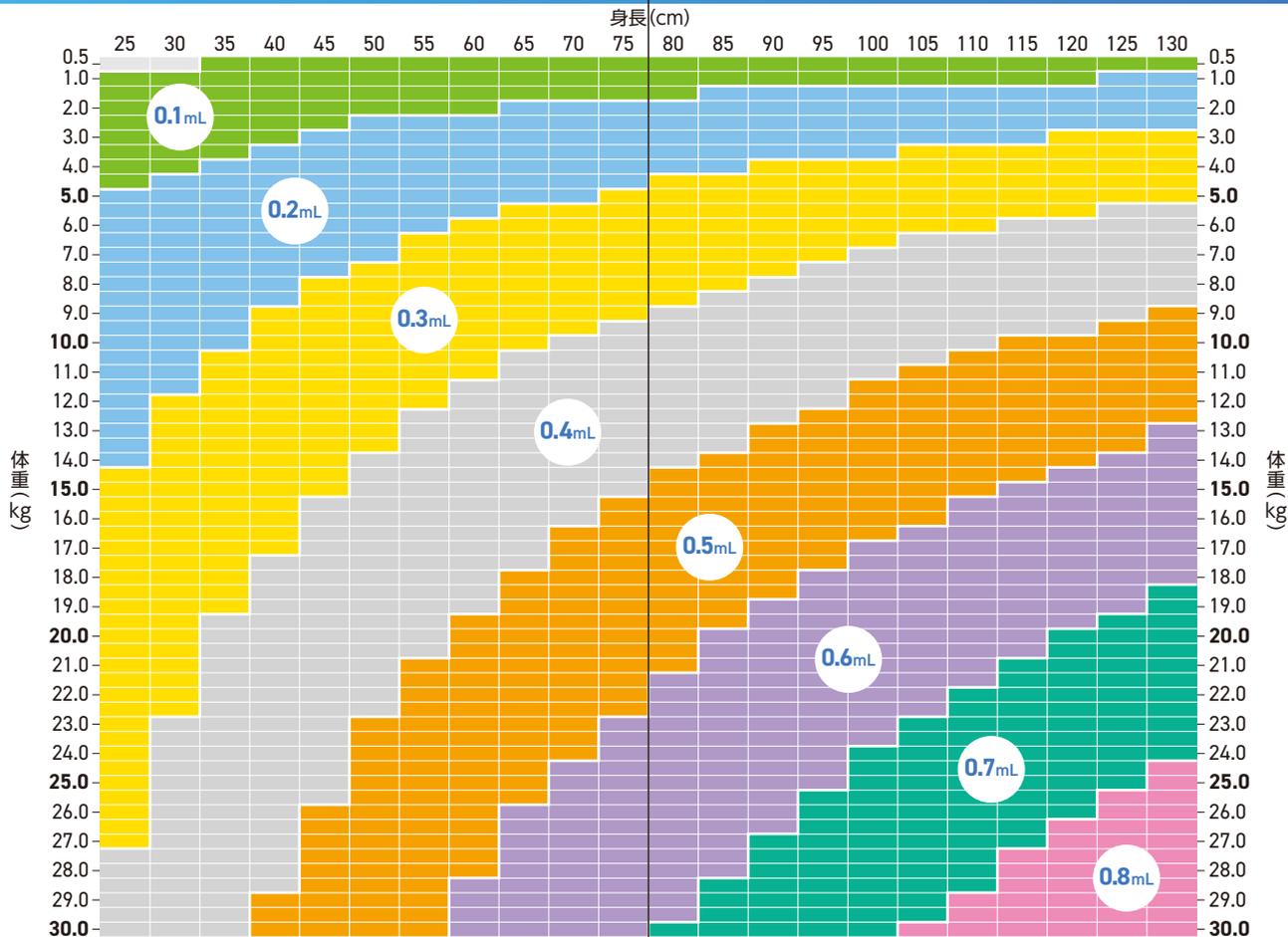
(01)14987443351575

NOVARTIS

ジャカビ内用液小児用0.5% 1回あたりの投与液量

$$\text{1回あたりの投与液量 (mL)} = \frac{\text{用量レベル (4mg/m}^2\text{)} \times \text{体表面積 (m}^2\text{)}}{\text{濃度* (5mg/mL)}}$$

* 1mL中ルキソリチニブとして5mg



体表面積は次式で算出。体表面積(m²) = (身長(cm) × 体重(kg) / 3600)^{0.5}